

# 2015 中間カンファレンス活動報告書

## ISFJ Inter-university Seminar for the Future of Japan

文責：中間慎也

### 【開催日時】

2015年8月8日（土）

### 【会場】

上智大学四ツ谷キャンパス 1・9号館

### 【参加者】

11大学 28研究会 410名

### 【企画概要】

参加者が12月に開催される政策フォーラムに参加するにあたり、論文に本格的に取り組む初期段階において論文にテーマ・方向性を修正・決定する。このことで、貴重な研究期間である一方で、研究に対する熱意などが失われがちな夏季休暇を有効活用して頂く機会にあたります。

### 【具体的内容】

中間カンファレンスでは、上記の企画概要に示したように参加者に対して適切なフィードバックをコメンテーターの皆様にして頂く機会としています。

このような機会のため、各研究会は現状分析・先行研究・問題提起の方向性、の3点をプレゼンテーション形式で発表を行います。

その後、参加者が正しい方向性で論文執筆できるようなアドバイスをコメンテーターの皆様にしていただきました。

## 【総評】

今回の中間カンファレンスでは政策フォーラムに向けて論文執筆を進める参加者が、現時点での進捗状況を互いに報告し、コメンテーターの皆様から論文の方向性などのフィードバックを頂くことができました。

分科会ごとの進捗状況発表において、今年度参加者に今後執筆する論文の構成や研究テーマを発表して頂きました。現状を固める参加者・分析の枠組みを発表する班・政策提言のアイデアから発表する方もおり、参加大学・研究会によってそれぞれ発表内容に特色が見られました。

多くのコメンテーターの方々にも参加して頂き、参加者に有益なアドバイスを頂戴しました。今後論文を執筆していく参加者にとって、大変有意義な時間となったはずです。

ISFJ では今後とも、学生のみなさんがより質の高い論文執筆をできるよう精一杯サポートして参ります。